

寝苦しい夜を 快適に



熱交換原理を応用、開発・考案した冷却シート。熱伝導率が高く、冷却効果に優れた水と、高密度ウレタン樹脂が、人の体温を素早く吸収し内部に拡散、広い表面積から効率よく大気中に放散しますから、自然な清涼感が朝まで続きます。



通常の枕は、体温を吸収し、熱がこもりがちですが、ECCOクールピローを枕の上に置くと、多量の水と、広い表面積で体温を吸収、熱を放散しますから、自然な清涼感で、朝まで気持ちよくお休みいただけます。室温25度で6時間使用されても、温度上昇はわずか6℃前後。人の体温より低く保たれます。(財)日本文化用品安全試験所データ)



適度な柔らかさで、どんな形の枕にもフィット、椅子の背もたれやヘッドレストにもかけられます。



暑い夜や、陽に焼けて体が火照っているときにもECCOクールピローはあなたをすっきり気持ちよくさせます。



ECCOクールピローの 特徴

- ★ エアコンや扇風機のように電気を使いませんから、環境に優しく (Eco friendly)、経済的 (Economical) なダブルエコだからECCOクールピロー。
- ★ 水を入れるだけですぐに使え、とても便利。冷凍ジェルタイプのように、冷凍する必要がありません。
- ★ 温度が急激に上昇しないので、健康的。冷凍ジェルタイプのように、冷たすぎたり、急激に温度が上昇しません。
- ★ 頭にやわらかくフィットし、快適です。冷凍ジェルタイプのように、最初はコチコチで、後はグニャグニャになりません。



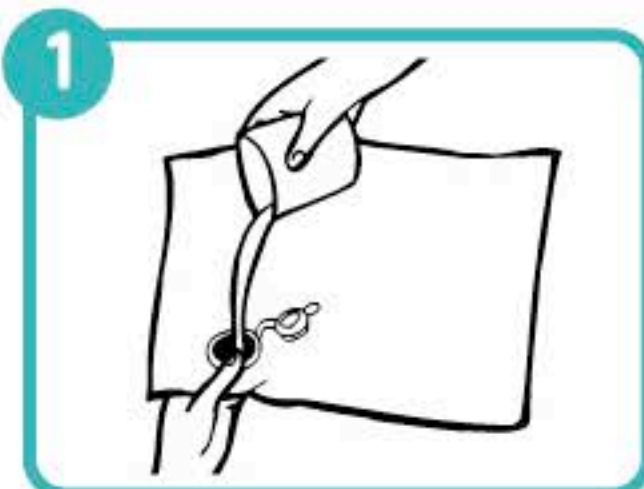
ECCOクールピローは こんなときに便利です

枕が暖まるのが気になるとき

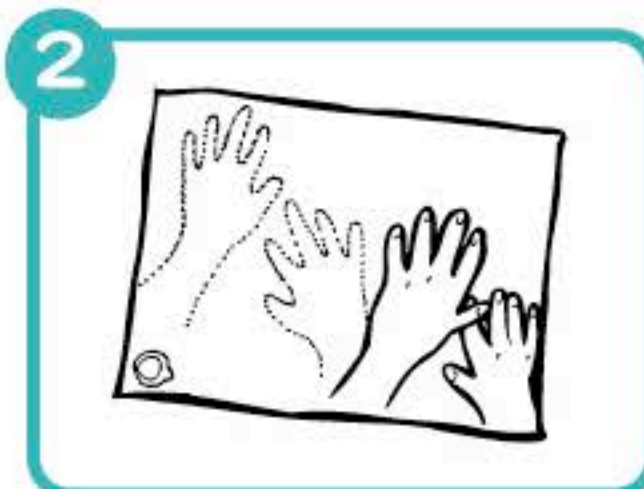
陽に焼けて
体が火照っているとき

ひんやり感を味わいたいとき

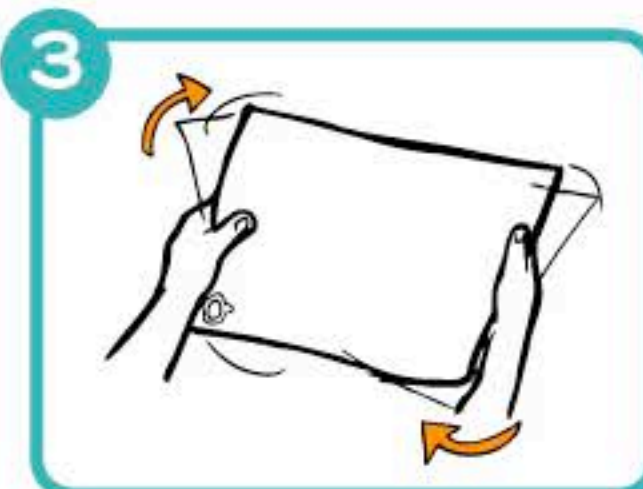
【ご使用方法】 ECCOクールピロー内部に残った空気が少ない程、効果が高まります。下記手順に従い内部の空気をできるだけ少なくして下さい。



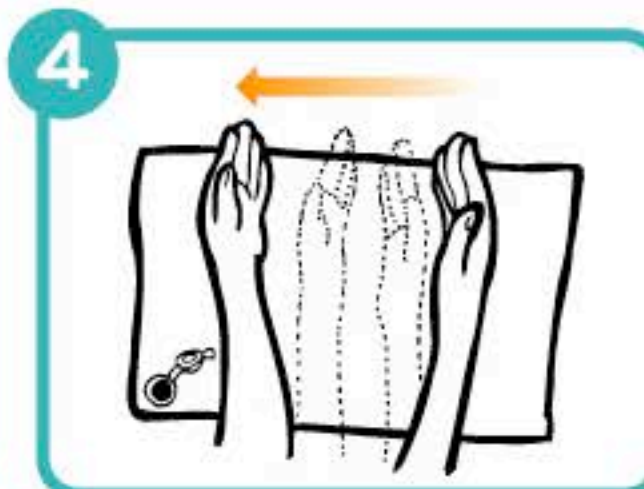
1 ECCOを平らな所に置き、注入口を少し持ち上げ、2~2.3リットルの水をゆっくり注入します。
(逆流防止弁が内側に付いているから、弁を指で押しながらか注入します。)



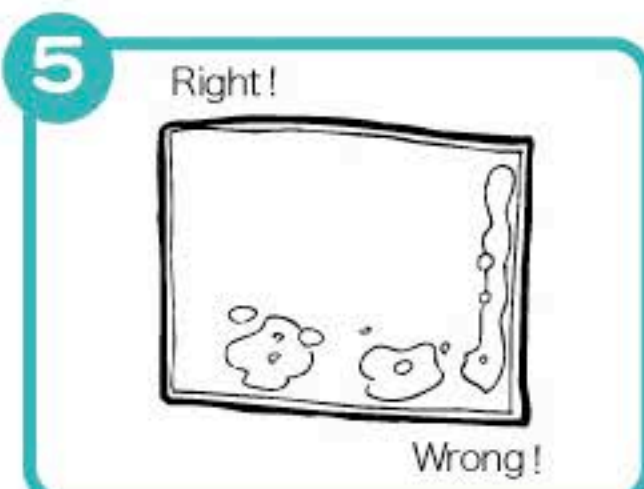
2 キャップをしっかり閉めてから、図のように両手の手のひらでECCOの表面全体を10回程度繰り返して押し、中の樹脂に水を浸透させます。



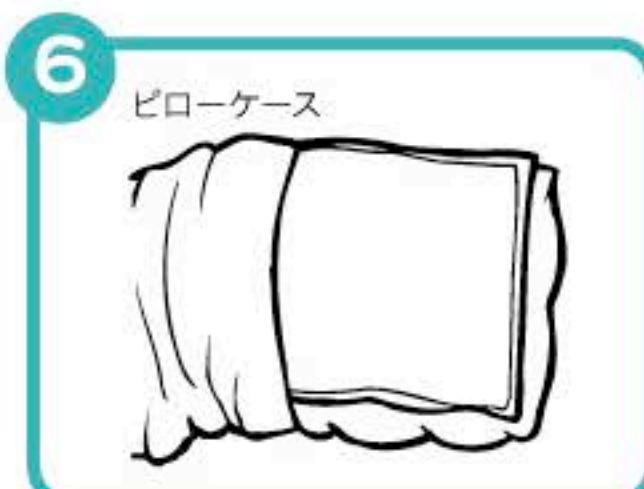
3 ECCOを両手で持ち上げ、前後左右に10回ほどゆすり、水を更に内部の樹脂に浸透させて下さい。ECCOを平らな所に置き、キャップをはずします。



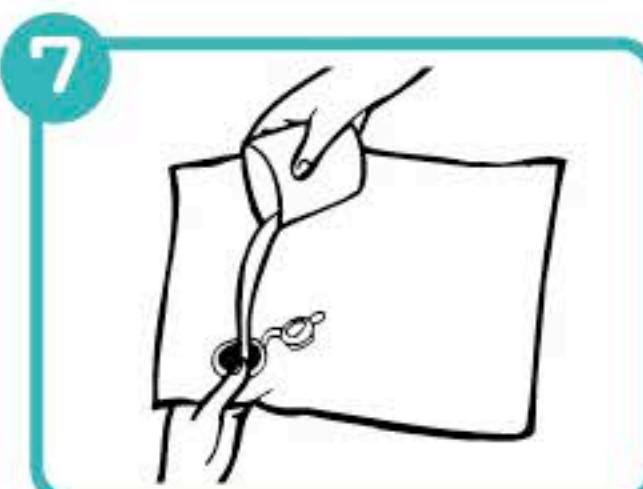
4 キャップをはずし、腕や厚めの本などを図のように使って、キャップの反対側からキャップの方へECCOの中に残っている空気を寄せて、注入口から押し出します。2~3度同じ動作を繰り返し、空気を十分逃してからキャップをしっかりはめます。空気を逃すときは、キャップ部分を少し持ち上げながら、逆流防止弁を指で軽く押さえて下さい。



5 ECCOを表に返し、表面が、内部の残存空気によって凸凹になっていないか確認して下さい。凸凹や幅の広いしわが残っているときは、裏返しキャップを閉めたまま、上記②と同じように押し、空気を注入口側に寄せて下さい。どうしても多少の空気は残りますが大きな凸凹やしわが消えれば問題ありません。



6 ピローケース
空気を抜き終わったら、薄手の枕カバーや、タオル等でECCOを包み、枕の上や、ソファに掛けてご使用下さい。
ご使用の際、ピアスやヘアピン等の尖ったものは必ずはずして下さい。(ECCOは出荷前に全数空気注入検査をしており、ピンホールがない事を確認しております。知らない間に尖ったもので小さな穴が開くことがありますからご使用時や取り扱い時にご注意下さい)



7 1~2週間使用した後、上記の手順をもう1度繰り返して下さい。内部の樹脂に水が更に浸透し、効果が更に高まります。
内部の水は少しずつ減少しますから、1カ月に1度程度、コップ1杯の水を補給して下さい。

ECCOクールピローの原理

水は、車のラジエーターにも使われているように、熱伝導率が高く、放熱効果にとてもすぐれています。ECCOがひんやり感じるのは、ECCOが室温(通常25~27℃)に同化していて、体温(通常36~37℃)より低くなっているからです。ECCOを一晩中お使いになっても温度が殆ど上がらないのは、ECCOが体温を効率良く吸収し、広い表面積から大気中に効率良く放散するからです。

ご使用のヒント

- ★ ECCOは使用しないときは室温に戻りますから、ご使用の度に水を入れ替えたり、冷蔵庫で冷やす必要はありません。もし夏など閉め切った部屋にECCOを放置し、ECCOが暖まってしまったときは、一旦水を入れ替えるか、冷蔵庫で小1時間ほど冷やしてからお使い下さい。(冷凍庫には絶対に入れないで下さい。)
- ★ 熱帯夜などで室温がひと晩中30℃以上になりそうなときは、**エアコンを作動させ、室温を25℃程度迄下げ、タイマーを使って適当な時間に冷房を止めて頂く事をお勧めします。**
- ★ ECCOには枕カバーやタオル等をかけてご使用下さい。汚れた場合にはすぐに固く絞ったタオル等で拭き下さい。
- ★ ECCOの機密性を保つ為キャップはぴったり閉まるよう設計されています。2本の指で口栓の両端を押し楕円形にすると水の出し入れがしやすくなります。
- ★ キャップが外れにくいときは、水の代わりに注入口に約40℃のお湯をかけ、注入口を膨張させるとはまりやすくなります。

ご注意

- ★ 開けるときにECCOを傷つけないよう、ポリ袋は手で破り、ナイフ等は使わないで下さい。
- ★ 室温が低いと冷えすぎる事がありますから、**乳児には絶対に使用しないで下さい。**冷たさの感じ方には個人差がありますので、暑がりの方などにはあまり冷たく感じられない事もあります。そのようなときは、お部屋の設定温度を下げてお使いになる事をお勧めします。
- ★ 幼児が使用されるときは必ずECCOの上にシーツ等を敷き、お子様がECCOの下になって呼吸困難にならないようご注意下さい。ご使用時は必ず大人が付き添って下さい。
- ★ 表面が汚れた場合は、少し濡れたタオルなどで汚れをふき取った後、乾いたタオルでしっかり拭いて下さい。
- ★ 水圧により圧着部分から水漏れを起こす可能性がありますので、**折り曲げて使用されたり、放り投げたりしないで下さい。**お手入れの際や水を抜くときにも、ねじったり、曲げたりしないで下さい。
- ★ 保管されるときは、必ず表面の水分を完全にふき取り、更に陰干しをした後で、折らずに、乾燥している場所に収納して下さい。ECCOは1年中使えますので水を入れたまま、しっかりフタをして、いつでも使えるようにして保管される事をお勧めします。中途半端に水抜きして保管されますと、カビが発生したり、内部の樹脂が変色したりする原因となりますので、ご注意下さい。
- ★ 水は規定容量を正確に入れて下さい。少なすぎると本来の性能を發揮しませんし、多すぎると使い勝手が悪くなり、性能を發揮しません。
- ★ **イヤリングやピアスをしたまま寝たり、先の尖ったものでECCOを傷つけないようご注意下さい。**
- ★ 照明や直射日光、ご使用になる水質によってECCO内部の樹脂の色が変わる事がありますが、ECCOの性能には全く影響はありません。人体への悪影響を避ける為、本品にはカビ防止剤は含まれておりませんが、カビが発生する場合がありますが、ご了承下さい。カビの発生が気になる方は、市販の防カビ剤をECCOの内部へ少量注入し、よくゆすって防カビ剤を内部に浸透させてから、水を抜いて下さい。水を加える操作を何回か繰り返す事で、防カビ剤を十分に除去して下さい。
- ★ **冷蔵庫で1時間以上冷やしたり、冷凍庫で冷やすと外装材や内部の樹脂が硬化し、劣化する原因となります。**
- ★ 火気には絶対に近付けないで下さい。

保証

使用方法に従い、正しく使用したにも拘らず、製品の不具合が発生した場合は、お買い上げ後6ヶ月間保証致します。購入時のレシート又は送り状と一緒に製品を当社宛お送り下さい。製品不良の際は、修理又は同等品と交換させて頂きますが、それ以上の責は負いかねます。尚修理・交換は、お客様ご負担により当社にお送り頂くか持ち込み修理となりますので、ご了承下さい。

仕様

サイズ：約 35×53×1.5cm
重さ：本体 約 200g / 水注入時 約 2200g~2500g
素材：外装材・低アレルギースーパーソフトビニール
内装材：高密度ウレタン樹脂
原産国：日本

ECCOクールピロー総発売元



東京都港区東麻布 1-17-9
TEL 03-3589-3300 info@metex.co.jp
FAX 03-3589-5500 www.metex.co.jp/



外装



中紙

ECCOクールピロー
SKECCO



4 513643 051033

Made in Japan

※本仕様は、改善や改良のために予告なく変更される事があります。

※包装やカタログの色と実物の色とは、印刷の都合により異なる事があります。